

様式2

公募型プロポーザル参加資格確認資料

令和 年 月 日

商号又は名称

対象工事名 栃木県済生会宇都宮病院 地下水活用システムの設置及び給水、保守管理業務にかかる工事

条 件	内 容	備 考
(1) 提案するシステムを過去10年間に於いて、日本国内300床以上の病院への導入実績を有していること。	有している・有していない	
(2) 提案するシステムが栃木県内の施設への供給実績を有していること。	有している・有していない	
(3) 地方自治法施行令第167条の4第1項に規定する者でないこと。(破産手続開始の決定又は後見開始若しくは保佐開始の審判を受け復権を得ない者等をいう。)	規定する者である ・規定する者でない	
(4) 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定に基づく宇都宮市への入札参加の制限を受けている者でないこと。	制限を受けている ・制限を受けていない	
(5) 会社更生法(平成14年法律第154号)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき手続開始の申立てがなされている者(手続開始の決定後、資格の再認定を受けた者を除く。)でないこと。	申し立てがなされている ・申し立てがなされていない	
(6) 民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による民事再生手続開始の申し立てをしている者でないこと。	申し立てをしている ・申し立てをされていない	
(7) 次のいずれにも該当しないこと ア 役員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号から第4号まで及び第6号に該当する者。 イ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は、第三者に損害を与える目的を持って、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められる者。 ウ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団又は暴力団員の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められる者。 エ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者。 オ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしていると認められる者。 カ 役員等が、暴力団員出資、融資、取引その他の関係を通じてその事業活動に支配的な影響力を有する者。	該当する・該当しない	
(8) 国税及び地方税等を滞納していないこと。	滞納している・滞納していない	